

■豪州：再生可能エネルギー目標、350億kWhに引き下げか

2015年3月9日付の報道によると、連邦議会において2015年3月現在、2020年までの再生可能エネルギーの導入目標の引き下げが議論されている。先週の議会で与党が提示した310億kWh案を野党が拒否したため、妥協策として目標値を350億kWh程度とし、再生可能エネルギー証書（REC）価格の下落防止策を講じることが検討されている模様である。現在の再生可能エネルギーの導入目標は、労働党政権時代の2009年に、「2020年までに供給電力量の20%」である410億kWhに設定された。しかし、政府の諮問委員会は2014年、最新の需要予測に基づいて再計算した結果、270億kWhまで引き下げ可能という報告書を提出した。これに対し、産業界は目標の大幅な引き下げは、再生可能エネルギー証書（REC）の価格下落を招き、再生可能エネルギープロジェクトへの投資が回収できなくなるとして反発していた。